

災害廃棄物の広域処理 放射能測定結果一覧 [令和5年度] (高岡市)

令和5年6月16日現在

測定対象・測定場所		測定項目	測定頻度	測定日		基準等	
				単位	6月 6月8日(水)、9日(木)		
埋 立	放流水		放射能濃度	1回／年	ベクレル／ℓ	セシウム134不検出(<1) セシウム137不検出(<1)	放射性セシウム134の濃度/60 + 放射性セシウム137の濃度/90 ≤ 1 ※同一人物が0歳児から70歳になるまでの間、当該濃度の放射性物質を含む水を摂取したとしても、受ける放射線量が一般公衆の許容値(年間1ミリシーベルト以下となる濃度)
	用水(農業利用)		放射能濃度	1回／年	ベクレル／ℓ	セシウム134不検出(<1) セシウム137不検出(<1)	
	地下水 (井戸水)	江道地内	放射能濃度	1回／年	ベクレル／ℓ	セシウム134不検出(<1) セシウム137不検出(<1)	10ベクレル／ℓ
		境地内	放射能濃度	1回／年	ベクレル／ℓ	セシウム134不検出(<1) セシウム137不検出(<1)	
	敷地境界(4方位)		空間放射線量率	1回／年	マイクロシーベルト／ h	0.07	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
	埋立処分場 (D地区 1地点)		空間放射線量率	1回／年	マイクロシーベルト／ h	0.05	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
バック グラ ンド グ ラ	戸出町三丁目地内		空間放射線量率	1回／年	マイクロシーベルト／ h	0.08	—

放射能濃度の測定方法等	放射性セシウム濃度は、セシウム134濃度とセシウム137濃度の和として算出する。 平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第5部 放射能濃度測定ガイドライン)による。 使用測定器 ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ社製 型式GC2521)
空間放射線量率の測定方法等	平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第5部 放射能濃度測定ガイドライン)による。 測定値 地上高さ1mで、指示値の安定を確保した後、5回測定した平均値(施設敷地境界は、1地点内に複数の測定箇所があるため、最小値と最大値を範囲で表示) 使用測定器 NaI(Tl)シンチレーション式サーベイメータ検出器(日立アロカメディカル㈱製 型式TCS-172B)